

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
NOAH
VOXY
ESQUIRE

専用シートカバー取付説明書

1571/1573/1575
1582/1584

Glazzio

SEAT COVER

このたびは「Glazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

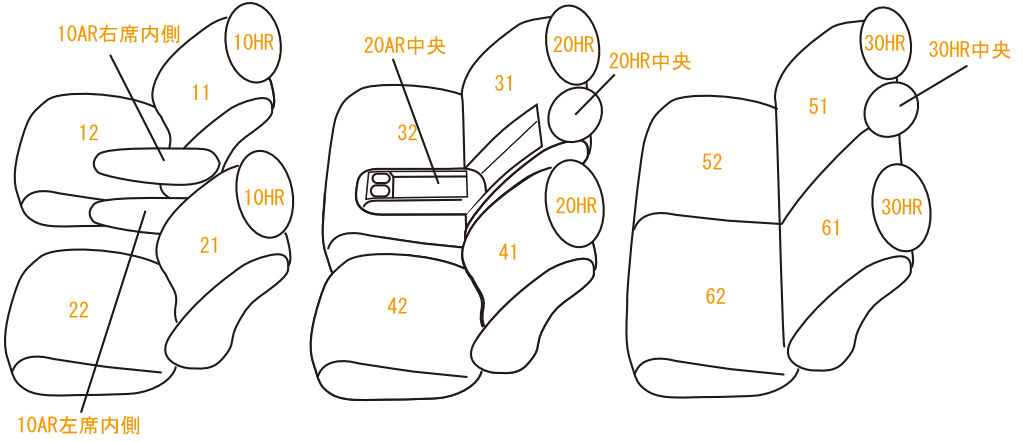
…> 05-30

シートカバーの装着方法

…> 31-32

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (12mm / 14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この商品では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りの過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1 始めにシート背面からシート裏に回っている生地を、図のように外します。生地はゴムでシート裏に引っ掛けて固定されています。



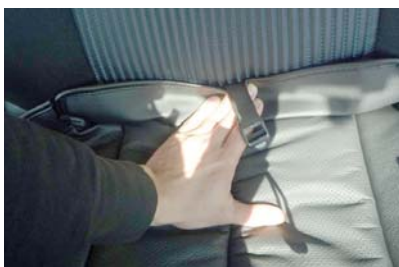
- 4 シート背面から生地を引き出します。サイドエアバッグ装備車は配線の固定を外して端に寄せます。快適温熱シート装備車は図のように配線部分をかわして生地を引き出します。



- 2 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



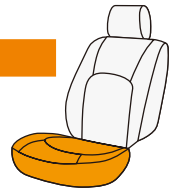
- 5 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。
※快適温熱シート装備車・サイドエアバッグ装備車は、シート背面の配線に気を付けて生地を入れ込んで下さい。



- 6 カバー外側内側の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。
※助手席のシートベルトバックルの軸とシートの隙間が大変狭くなっていますが、シートベルトバックルを前後に動かしながら生地を入れ込むようにすると、生地が入り込みやすくなります。



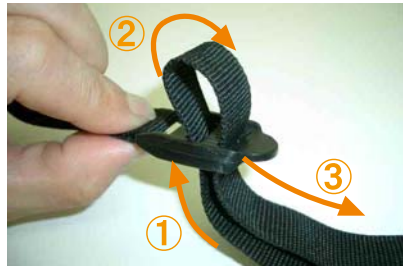
- 7 外側後方は隙間が狭くなっています。生地を矢印方向へ向けて入れ込むようにすると生地が入り込みやすくなります。



- 10 シート背面からベルトを引き出して、5ページ4番で引き出した生地についているバックルに通します。



- 8 シート付け根部分の生地を図のように入れ込みます。



- 11 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意ください。



- 9 カバー前方に付いている3本のベルトを、スライドレバー、シート裏の金属バーの上を通してシート背面へ回します。



- 12 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 2

…> 1 列目背もたれの装着方法

※コンビニフックを使用するには、カバー装着前にコンビニフックを外して、カバーには穴開け加工が必要です。コンビニフックを使用される方は、巻末のコンビニフックの加工方法をご覧ください。コンビニフックを使用されない場合は、コンビニフックは外さずにそのままカバーの装着を行って下さい。

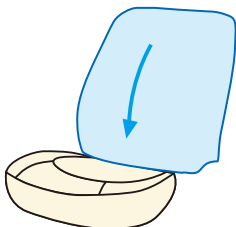
Point

付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

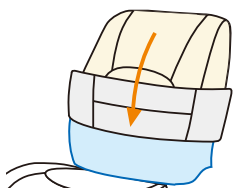
※ペーシックシリーズには取付補助ビニールは付属しておりません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 始めにアームレストを外します。図のプラスチックキャップをヘラなどを使用して外します。



2 ソケットレンチなどを使用してアームレストを固定しているボルトを外します（ソケット14mm）。



3 ボルトを外すとアームレストが図のように外れます。

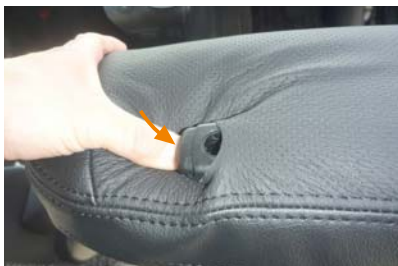
※助手席シートバックテーブル装備車は、テーブルをシートから外してカバーの装着を行います。シートバックテーブル装備車は23P24Pと一緒に確認していただき、カバーの装着を行って下さい。



- 4 カバー両側面のファスナーを開けておきます。カバーをシートのラインに合わせて、シート肩口の生地がしっかり張るようにかぶせます。



- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込む生地にカバー固定用のフックが付いているので、生地を入れ込む際は、フックで座面カバーやシート表皮を傷付けないようにご注意ください。



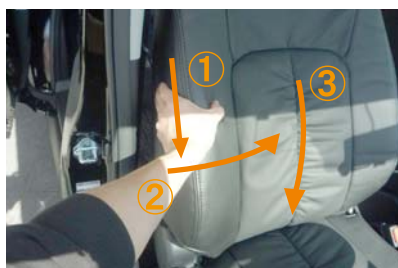
- 5 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。始めに台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 8 シート背面から生地を引き出します。



- 6 生地の伸びを利用して台座を取り出します。革を使用したカバーでは、革が伸びないため、台座を取り出す際、若干生地が裂ける場合があります。少し生地が裂けても台座のフチに隠れますので、作業は焦らず慎重に行ってください。



- 9 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



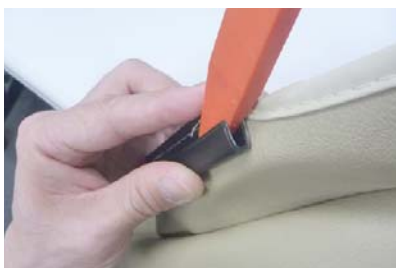
- 10** カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 13** プラフックを固定すると図のようになります。フックが引っ掛かり辛い場合は、**14番**をご参照下さい。



- 11** ファスナーを全て閉じ、ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



- 14** プラフックを固定する前に、フックの隙間にヘラなどを差し込み、フックの隙間を少し広げておくとフックが引っ掛かりやすくなります。



- 12** 8ページ**8番**で引き出した生地についているプラフックを、シート表皮を固定している金属の芯部分に引っ掛けて固定します。



- 15** 5ページ**1番**で外したシートの生地を元に戻します。



16 カバー背面下に付いているゴムに付属しているS字フックを取り付けます。



19 シート付け根のフチに、図のように生地を入れ込みます。



17 S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



20 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



18 シートの背面下は図のようになります。



21 助手席シートバックティッシュポケット装備車は、図のようにティッシュを使用することが可能です。しかしカバーを装着することにより、ティッシュを出す際の抵抗が増し、ティッシュが途中で切れたりする場合があります。ティッシュは抵抗を避けるように斜め下へゆっくり引き出すと、切れずに取り出せます。

Step 3

…→ 2列目座面の装着方法



- 1 シートベルトバックルを固定しているベルトを外します。



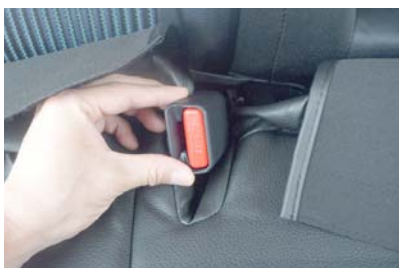
- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際シートの背面へ向けてではなくシートに巻き込むようにして入れ込み、生地がシート裏から出てくるように入れ込みます。



- 2 側面のファスナーを開けた状態で、シートを跳ね上げて、シートのラインに合わせてシート先端からカバーをかぶせます。



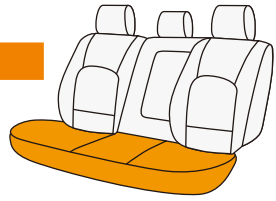
- 5 アームレストの下部部分も4番同様に、シートに巻き込むようにして生地を入れ込みます。



- 3 1番でベルトの固定を外したシートベルトバックルを、カバーで埋まってしまうないように表に出します。



- 6 図は4番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出しています。しかしこれは間違った装着の仕方です。正確な装着方法は12ページ7番をご覧ください。



7 11ページ4番、5番で入れ込んだ生地をシートを跳ね上げて、シート裏の隙間から前側に向かって引き出します。



10 7番で引き出した生地とシート裏の生地をマジックテープで固定します。



8 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



11 シートベルトバックルを固定しているベルトを加工穴から取り出して、元通りに固定します。



9 カバー裏の加工穴と、シートの土台に付いている図の丸いゴム状の受け位置を合わせます。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。形状は異なりますが、助手席側も同様に取付けます。

Step 4

…> 2列目背もたれ 2列目アームレストの装着方法

※助手席側背もたれは、18ページ31番からご確認ください。



- 1 シート内側面のファスナーを、シートの内側からファスナーの先端を取り出して、図のように開けます。



- 4 ナットを外すと、アームレストがシートから外れます。



- 2 ファスナーを開けた部分からシート表皮をめくると、シート内側でアームレストを固定しているナットが見えます。



- 5 アームレストにカバーを装着します。図のネジ2本をドライバーを使用して外します。



- 3 ソケットレンチなどを使用して2番で見えたナットを外します。(ソケット12mm)



- 6 ボックス部分を矢印方向へスライドさせるように引くと、アームレストからボックスが外れます。



- 7** アームレスト付け根部分のパーツを外します。ソケットレンチなどを使用して、側面のボルトを外します。(ソケット12mm)



- 10** アームレスト先端部分の角を、指で押し潰しながら、カバーを引っ掛けるようにしてアームレスト全体にカバーをかぶせます。



- 8** パーツを矢印の方向へゆっくり引きながら慎重に外します。



- 11** カバーのラインを整えます。**8番**で外したパーツを元に戻します。



- 9** アームレストの付け根からカバーをかぶせます。



- 12** ボックスをアームレストに戻します。図の矢印位置にツメがあります。ツメの位置を意識して元に戻します。この際カバーは、前後のプラスチックパーツが付いた生地をアームレストとボックスの内側へ入れ込みます。側面の生地はこの時点ではまだ内側へは入れ込みません。



- 13** ネジを締めてボックスを固定します。この際緩めに固定して、**14番**の作業後再度ネジを締め直して下さい。



- 16** カバー背面のファスナーを開けて、シート中央にあるシートベルトの内側にカバーを通します。



- 14** カバー側面の生地をアームレストとボックスの隙間に入れ込みます。カバーの生地を側面側へ寄せながら入れ込み、**13番**のネジを締め直し固定します。



- 17** シートを包み込むようにシートのラインに合わせてながら、カバーをシート全体にかぶせます。



- 15** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。アームレストは16ページ**22番**からシートに戻します。



- 18** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



19 アームレストの下部部分もシートの隙間に生地を入れ込みます。



22 アームレストをシートに戻します。



20 シート背面から生地を引き出します。



23 シート背面のカバーとシート表皮をめくりながら、13ページ3番でアームレストを外した時と同様に、ソケットレンチなどを使用してアームレストを固定します。



21 アームレスト収納部に生地を馴染ませながら、カバーの加工穴とアームレストを固定するボルト穴の位置を合わせます。



24 シート表皮のファスナーを閉じて、ファスナーの端を表皮の内側に戻します。



25 ヘッドレストの台座を取り出します。



28 中央のシートベルトが出ている台座のフチに、へらなどを利用して生地とファスナーの端部分を入れ込みます。



26 カバー背面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



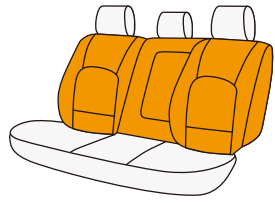
29 アームレスト収納部は、カバーを装着後すぐには生地がシートに馴染みません。図のように生地がたるみます。



27 20番で引き出した生地とカバーの背面下をマジックテープで固定します。



30 収納部のたるみを解消するには、アームレスをきっちり収納した状態で、できれば一週間ほど置いていただくと、生地が収納部の形状に馴染み、たるみが緩和されていきます。



31 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれとアームレストの完成です



34 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



32 2列目助手席側背もたれです。シートのラインからずれないように、カバーを左右均等に引き下げてシート全体にかぶせます。



35 入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、カバー背面下の生地とマジックテープで固定します。



33 ヘッドレストの台座を取り出します。



36 カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。

Step 5

…> 3列目座面の装着方法

※シートカバーを装着することで3列目シート跳ね上げ時、車体側にロックをかける際、シートを車体側に押すサポートが必要になります。

カバーは上記の作業に考慮して、最小限の厚みにしていますが、予めご了承下さい。



- 1** シートを斜め45度程度跳ね上げた状態で、シートを固定している脚部分をかわして、カバーを前から後ろへかぶせます。



- 4** シート内側の付け根部分に生地を巻き込むようにかぶせます。



- 2** シートをフロアに固定して、カバーをシートのラインに合わせます。



- 5** シート外側の角に、生地がしっかり張るようにシートに馴染ませます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバー外側の生地をシートに巻き込むようにして、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



7 カバー外側の図の位置に付いているマジックテープを、シートの裏から取り出せるように入れ込みます。



10 7番で入れ込んだマジックテープをシート裏から引き出して、シート裏のマジックテープと固定します。



8 19ページ3番で入れ込んだ生地を、背面から引き出します。



11 8番で引き出した生地とカバー背面の生地を寄せ合いながら、ファスナーを慎重に閉じて固定します。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



9 シートを跳ね上げて、図の切込み穴からシートを跳ね上げた際に、シートを固定するベルトを通します。ベルトは間違っても長方形の穴に通さないようにして下さい。長方形の穴は通したベルトをシート側に固定する際のロック部分に位置を合わせます。



12 シートを跳ね上げる際に使用するレバーに生地が掛からないよう、レバーの内側に生地を通します。



Step6

3列目背もたれの装着方法



13 シート裏は図のようになります。



1 カバー外側面ファスナーを開いて、シートのラインに合わせてかぶせます。



14 シートベルトバックルが出ているフチに生地を入れ込みます。



2 ヘッドレストの台座を取り出します。



15 カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



3 シート付け根のフチに生地を入れ込みます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 5番で引き出した生地とカバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



5 シート背面から生地を引き出します。



8 カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



6 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます



9 3列目シートを跳ね上げて、車体側にロックをする際、ロックが車体側まで届かない場合は、図のようにシートの角を押して固定するようにして下さい。

Step 7

…→ 1、2列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。カバーは板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 2** ヘッドレストのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げ、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト底面で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 4** 前後のブラックを固定します。



- 5** ブラックは板状のプラスチックを生地と一緒に折り返して、フック側に巻き込むように入れ込み固定します。



- 6** ヘッドレスト底面は図のようになります。



Step 8 3列目ヘッドレストの装着方法



- 7** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 1** 3列目両サイドのヘッドレストは、図のようにヘッドレストの先端にカバーを引っ掛けるようにして、下から上かぶせます。



- 8** 2列目サイドのヘッドレストは、ヘッドレストの片側（左下の矢印部分）のフチにカバーを引っ掛けるようにして、シート全体に慎重にかぶせていきます。固定方法は1列目ヘッドレストと同様です。



- 2** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 9** 2列目中央のヘッドレストは、ヘッドレストの先端にカバーを引っ掛けるようにして、矢印方向へかぶせていきます。固定方法は1列目ヘッドレストと同様です



- 3** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト底面で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



4 1、2列目同様にブラフックで固定します。



7 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



5 ヘッドレストをシートに戻します。
カバーのラインを整えて、3列目ヘッドレストの完成です。



8 ヘッドレスト裏で前後のマジックテープを固定します。



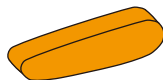
6 3列目中央ヘッドレストです。
カバーを半分程折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。こちらはオスのマジックテープが付いている方が前になります。



9 カバーのラインを整えて、3列目中央ヘッドレストの完成です。

Step 9

…> 1 列目アームレストの装着方法



アームレストカバーは装着前の形が若干ねじれているように見えますが、仕様上問題ありません。装着をすればアームレストのラインに沿った形になります。※合成皮革のシートはアームレスト本体が少し固いため若干小さく感じられるかも知れませんが、じっくり作業を行って頂くときれいに装着出来ます。



- 1 カバーを半分程裏返した状態で、アームレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。
※この状態でカバーをいったんアームレスト全体にかぶせておくと、生地が馴染み**3番**の作業が行いやすくなります。



- 2 アームレストをシートに戻します。
※ブラキャップを付け忘れないようご注意ください。



- 4 ヘラなどを使用して、アームレスト付け根の隙間に生地をしっかりと入れ込みます。



- 5 アームレストを起こして、アームレスト付け根の隙間に生地をしっかりと入れ込みます。



- 3 アームレスト全体にカバーをかぶせながらアームレストの付け根部分に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。生地の端が折り曲がると装着しづらくなるため、生地の端が折り曲がらないようにかぶせます。生地を無理に引っ張ると裂けますので、作業は慎重に行ってください。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

助手席シートバックテーブルの装着方法



- 1 カバーを装着する前にテーブルをシートから外します。
テーブルを起こします。テーブルはシート背面にネジで4か所固定されています。ドライバを使用して、ネジを4か所とも外します。



- 2 ネジを4か所外して手前に引くと図のようにテーブル部分が外れます。



- 3 土台のプラスチックパーツを外します。図はプラスチックパーツを外した後の断面になります。プラスチックパーツは上側に下向きのフックが3か所、下側に突起した部分が2か所あります。



- 4 3番の位置を意識して、まずは下側の突起を浮かすようにして手前に抜き出します。力を入れすぎるとプラスチックパーツが変形する恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



- 5 次にプラスチックパーツを上へ持ち上げるようにして、上側のフックを外します。これでシートバックテーブル上側の土台が外れます。



- 6 シートカバーを助手席背もたれに装着します。
シート背面の穴開け加工している位置と、ネジ穴やフックの掛かる位置が合っているかを確認します。穴位置がずれている場合はシートカバーの装着がずれている可能性があります。その場合はシートカバーの装着を再度調整して下さい。



- 7 土台のプラスチックパーツをシートに戻します。カバーを装着したことで生地が厚み分、少々戻し辛くなっています。5番で外したフックを引っ掛けるように戻して、4番の突起部分も穴位置を合わせて固定します。



- 8 テーブル部分を元に戻します。テーブルにも突起があります。テーブルの突起部分とシートの固定用穴位置を合わせて元に戻します。



- 9 1番で外したネジを4か所固定します。シートバックテーブルはこのように外して元に戻します。



- 10 助手席シートバックテーブル装備車のシート背面の完成図です。

コンビニフックの加工方法

この車のコンビニフックは上下のツメで固定されています。ツメで固定されているタイプのコンビニフックは固定が元々強くない為、シートカバー装着後、元に戻せなくなる場合があります。コンビニフックを、ご使用されるにあたりカバーに加工をされる場合は**自己責任**でお願い致します。



- 1 フックを出して、フック下のツメをヘラなどで軽く起こします。ツメを起こしながらフックを手前に引くとシートからコンビニフックが外れます。



- 4 確認した位置に図のように印を付けます。始めは若干小さめに印を付けるようにして下さい。



- 2 コンビニフックの側面図です。図のように下のツメがかなり小さいため固定が強ありません。下のツメの山がかけたりすると固定が出来なくなります。



- 5 印に沿って、生地を図のように切り取ります。生地を切る際は、シート表皮を傷けたりしないように、作業は慎重に行ってください。



- 3 背もたれカバーを装着します。コンビニフックを元に戻すのに穴を開けますので、加工後は背もたれカバーをずらしたりできません。穴開け加工をする前に、背もたれカバーにすれなどが無いかしっかりと確認して下さい。カバーの上から指でコンビニフックの固定位置を確認します。



- 6 コンビニフックをシートに戻します。2番の図を参考に下から上へ、上のツメをまず引っ掛けて、押し込み下のツメを引っ掛けます。固定後はコンビニフックを軽く引っ張りしっかり固定できているか確認して下さい。



7 コンビニフックの完成です。



1列目



8 補足です。

6番の作業でどうしてもコンビニフックが固定できない場合、シート側の留め具を少し手前側に起こすと、コンビニフックが固定されやすくなります。

これを行うには、マイナスドライバー、もしくはそれに近い代用品を用意します。図のように真横から用意した工具を差し込み、この原理でコンビニフックの下のツメが引っ掛かる金属の留め具を手前に起こします。数値にして1~2mm程度です。これで再度コンビニフックを元に戻すようにお試し下さい。

※こちらは無理に行くとシートのフレーム自体を变形させかねません。作業は慎重に、自己責任で行って下さい。



2列目



3列目



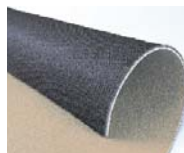
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816